

2020（令和2）年度

事業報告書及び財務諸表

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月 31日



公益財団法人 神戸ファッション協会

◆ 目 次 ◆

◇2020（令和2）年度 事業報告書

I 総括的概要	1
II 組 織	2
1. 会員	
2. 役員	
3. 企画委員会	
4. 事務局	
III 会議開催状況	4
1. 理事会	
2. 評議員会	
3. 企画委員会	
IV 事業実施状況	6
1. ファッション関連事業の実施	
(1) 都市ブランドの強化	
(2) 販路開拓・消費拡大	
2. 企業・人材の交流・育成	
3. 情報の収集・発信	
4. 後援・協力	

◇2020（令和2）年度 決算報告書

正味財産増減計算書	13
正味財産増減計算書内訳表	14
貸借対照表	16
貸借対照表内訳表	18
財務諸表に対する注記	20
財産目録	25
監査報告書	26

◇2020（令和2）年度 事業報告書

I 総括的概要

2020（令和2）年度においては、当協会の設立目的である「神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興」を図るべく、都市ブランド強化、販路開拓・消費拡大を中心とした諸事業に取り組むとともに、会員をはじめとする地元の企業や人材の交流事業、情報収集・発信事業などを実施しました。

年度当初からの新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言の発出、その後の第2波、第3波の影響もあり、当初の事業計画を大幅に変更・中止の判断をせざるを得ない事業がありました。

はじめに都市ブランド強化に資する事業として、「ファッション都市・神戸」のブランド再定義の軸となる理念やステートメントの策定について検討しましたが、新型コロナウイルスの影響による人々のライフスタイルの変化、価値観の急速な変化と企業・団体を取り巻く経営環境の急速な悪化に伴い、事業を中断しました。

ファッションイベントについては、「KOBE PREMIUM Night」を予定しておりましたが、新型コロナウイルス第3波の影響により、イベントを中止し、動画配信に変更して神戸・兵庫の地場産品をPRしました。

さらに、「洋菓子フェスタ in Kobe」の代替事業として、2021年1月に新年を祝うフランスの伝統菓子「ガレット・デ・ロワ」を取り上げ、コンテスト開催による人材育成と、パネル展示や販売を通じて、『洋菓子のまち・神戸』を訴求しました。

この他、神戸タータン協議会の「神戸タータン」を使用した都市イメージ向上の活動を継続的に支援するとともに、本年度、初めて神戸市内新小学一年生全員に文具セットを贈呈しました。

販路開拓・消費拡大に資する事業として、地場産業や伝統的工芸等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化・連携を図るため、「国際フロンティア産業メッセ 2020」会場内に「じばさんフェア 2020」を出展した他、大手流通業とのタイアップによる催事を開催し、地元産業・製品の認知度向上や販路開拓を支援しました。

さらに、キッズアパレルの全国的認知と販売促進を図るため、キッズ向けファッション誌とのタイアップ企画「KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ」を開催しました。

この他、若手経営者を対象とした勉強会「新・次世代の会」やクリエイターやデザイナー、セレクトショップなど幅広い業種のネットワーク組織「KFO クリエーターズ倶楽部」を運営し、百貨店等における催事への出店を支援しました。

会員への情報提供として講演会・セミナーを開催するとともに、フェイスブックやInstagram等のSNSを活用して事業・イベント情報の発信を行いました。

2021年度以降においても新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、当協会事業の計画変更を余儀なくされる場合が想定されます。

2021年3月31日現在の当協会の基本財産は、601,377,349円です。

Ⅱ 組 織

1. 会 員

本年度の会員の異動および本年度末の会員数は、次のとおりです。

会員種別	2020年3月31日	入会数	退会数	2021年3月31日
企業会員	75		2	73
団体会員	28			28
個人会員	9			9
特別会員	2			2
計	114	0	2	112

2. 役 員 (敬称略・順不同、2021年3月31日現在)

[顧問]

井戸敏三 兵庫県知事
久元喜造 神戸市長
家次恒 神戸商工会議所 会頭

[会長]

小田俱義 (株)イズム 代表取締役社長

[副会長]

大月京一 (株)大月真珠 代表取締役社長
齋藤太紀雄 (公財)北播磨地場産業開発機構 理事長
山口信二 モロゾフ(株) 代表取締役社長

[専務理事]

安田義秀

[理事]

伊藤剛 (株)神戸ポートピアホテル 取締役総支配人
狩野和也 (株)アシックス 秘書室長
河野忠友 カワノ(株) 代表取締役社長
白樫政孝 剣菱酒造(株) 代表取締役社長
塚本浩康 六甲バター(株) 代表取締役社長
中上博之 UCCホールディングス(株) 総務室長兼法務室長
中野郁夫 (株)ロック・フィールド 参与
畑崎充義 (株)ワールド 取締役
西躰和美 兵庫県 産業労働部産業振興局長
西尾秀樹 神戸市 経済観光局長

[監事]

杉本亨 (株)みなと銀行 理事・地域戦略部長
津田佳久 神戸商工会議所 常務理事・事務局長・総務部長

〔評議員〕

阿 辻 覚	(株)神戸商工貿易センター 神戸ファッションマート総務部長
市 川 茂	兵庫トヨタ自動車(株) 執行役員
植 木 砂 織	(学)育成学園 理事長
岡 原 良 隆	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店営業推進部長
小 野 博 志	(一社)神戸貿易協会 常務理事
小 野 行 由	(株)F・O・ホールディングス 代表取締役社長
下 村 俊 子	(株)神戸風月堂 取締役名誉会長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
天 満 正 人	住友ゴム工業(株) スポーツ事業本部企画業務部主幹
東 芳 宏	(一社)兵庫県洋菓子協会 事務局長
見 寺 貞 子	神戸芸術工科大学 芸術工学部ファッションデザイン学科教授
山 田 勝 重	フジッコ(株) 常務取締役
山 中 勸	(株)伍魚福 代表取締役社長
渡 邊 百 合	(株)マキシン 代表取締役

3. 企画委員会 (敬称略・順不同、2021年3月31日現在)

大 月 康 史	(株)大月真珠 取締役
岡 崎 忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
河 野 忠 友	カワノ(株) 代表取締役社長
桑 田 隆 晴	(株)グリップインターナショナル 代表取締役社長
白 檉 政 孝	剣菱酒造(株) 代表取締役社長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
沼 部 美由紀	(株)クロシェホールディングス 代表取締役
星 加 ルリコ	(株)RURIKO PLANNING 代表取締役社長
山 口 信 二	モロゾフ(株) 代表取締役社長
馬 場 弘 明	兵庫県 産業労働部産業振興局工業振興課長
久 保 阿左子	神戸市 経済観光局ファッション産業課長
竹 下 竜 介	神戸商工会議所 産業部産業・国際チーム長

4. 事務局 (2021年3月31日現在)

藤 本 晋 一	事務局長
藤 井 寿 子	
三 宅 由 夏	

〔所在地〕 神戸市中央区港島中町6丁目1番地 神戸商工会議所会館6階
TEL : 078-303-3123 FAX : 078-303-3122

Ⅲ 会議開催状況

1. 理事会

(1) 第1回理事会（通算第79回）※ 決議の省略

開催日 5月12日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 令和2年度第1回（通算第61回）評議員会（決議の省略）の開催について
事務局長の任命について

(2) 第2回理事会（通算第80回）

開催日 7月2日 ※「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言」の影響により7月に開催

場所 神戸ポートピアホテル

出席者 12名（理事総数16名）

議案 2019年度事業報告の承認に関する件
2019年度決算報告の承認に関する件
評議員会の招集に関する件

(3) 第3回理事会（通算第81回）※ 決議の省略

開催日 7月17日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 会長の選定について
副会長の選定について
業務執行理事・専務理事の選定について

(4) 第4回理事会（通算第82回）※ 決議の省略

開催日 2021年3月12日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 2020（令和2）年度「ファッション都市・神戸」の再定義事業について
2021（令和3）年度事業計画の承認について
2021（令和3）年度収支予算の承認について
令和2年度第3回（通算第63回）評議員会（決議の省略）の開催について

報告 2020（令和2）年度事業の進捗状況について
兵庫県公益認定等委員会による公益法人検査の結果について

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会（通算第61回）※ 決議の省略

開催日 5月12日

出席者 15名（評議員総数15名）

議案 理事の選任について
監事の選任について

(2) 第2回評議員会（通算第62回）

開催日 7月17日 ※「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言」の影響により7月に開催
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 9名（評議員総数15名）
議 案 2019年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する件
定款の変更に関する件
任満了に伴う評議員の選任に関する件
任満了に伴う理事の選任に関する件
任満了に伴う監事の選任に関する件

(3) 第3回評議員会（通算第63回）※ 決議の省略

開催日 2021年3月22日
出席者 13名（評議員総数13名）
議 案 評議員の選任について
定款の変更について

3. 企画委員会

(1) 第1回企画委員会

開催日 9月17日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 21名
内 容 1. 当協会事業について
・本年度事業の進捗状況について報告
・次年度以降の事業について意見交換
令和4年度の当財団設立30周年、ファッション都市宣言50周年について
2. 「ファッション都市・神戸」のブランド再定義事業について
・説明「神戸ブランドコア、理念及びスローガンについて」
(株)ライトパブリシティ 代表取締役社長 杉山恒太郎氏
企画部副部長 廣部尚子氏
プロデューサー 田保智世氏
・意見交換

(2) 第2回企画委員会

開催日 10月19日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 16名
内 容 1. 「ファッション都市・神戸」の再定義事業について
・これまでの取り組みについて報告
・理念・スローガン等の今後の展開について意見交換

(3) 第3回企画委員会

開催日 12月11日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 16名
内 容 次年度以降の事業について検討

(4) 第4回企画委員会

開催日 2021年2月16日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 16名
内 容 1. 「ファッション都市・神戸」の再定義事業について経過報告
2. 次年度以降の事業について検討

IV 事業実施状況

1. ファッション関連事業の実施

(1) 都市ブランドの強化

① 「ファッション都市・神戸」のブランド再定義

2019年度に作成した事前調査、報告会、ワークショップ、日本経済新聞紙上でのメッセージ広告等をもとに、「ファッション都市・神戸」再定義の軸となる理念やステートメントの策定について検討しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言の発出の他、移動制限や在宅勤務の実施などにより、人々のライフスタイル、価値観そのものが急速に変化しました。

これに加えて、企業・団体を取り巻く経営環境が急速に悪化したことから、これまでの取り組みを踏襲した上での理念・ステートメントを活用した地域展開を実施できる状況にはないことから事業を中断しました。

② ファッションイベントを通じた神戸・兵庫ブランドの発信並びに認知度向上

以下のイベント等を通じて、神戸・兵庫ブランドをホームページやYouTube等を通じて内外に発信しました。

ア. KOBE PREMIUM NIGHT—MY SEASONLESS—

30代以上の大人の男女をメインターゲットに、『共感型コミュニケーション』を大切にして、『大人の新時代のライフスタイル』を軸としたファッションイベントを映像配信型で開催しました。

開催直前の新型コロナウイルス第3波の影響により、感染拡大防止の観点から急遽、人数限定による一般来場者とインフルエンサーの招待を中止するとともに、タイトルを「KOBE PREMIUM Night 2020」から「KOBE PREMIUM Night—MY SEASONLESS—」に変更、イベント開催日を収録日に変更し、後日の動画配信に変更して実施しました。



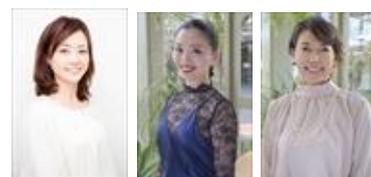
開催日 収録日：12月3日
 公開日：12月19日
 会場 北野クラブ ソラ
 テーマ 「MY SEASONLESS」
 ドレスコード 「ホワイト」又は「パール」
 内容 ショーステージ／トークショー／地場産業関連ブース
 展示／ホームページによる広報／動画撮影・配信 等
 URL <https://kfo.or.jp/story/kpn/>
 視聴回数 約1,200回



イ. With コロナに対応した地場産業デジタルオンラインPRコンテンツの作成

新型コロナウイルスの影響により、これまでのような対面での展示会や接客、受注会の開催が難しく、販売に苦戦している県内の企業に代わり、地場産業をPRするためのプラットフォームを当協会のホームページ内に作成しました。

具体的には、兵庫が世界に誇る地場産業を中心にしたブランド誕生秘話やモノづくりを、街の魅力とともに「HYOGO KOBE STORY」として紹介しました。



撮影日 12月3日
 会場 北野クラブ ソラ
 内容 アンミカさんスペシャルメッセージ／
 オトナのライフスタイル／
 made in KOBE made in HYOGO／
 STORY ブランド誕生秘話 等
 紹介数 計13本
 URL <https://kfo.or.jp/story/>

③ 「洋菓子のまち・神戸」の発信〔(一社)兵庫県洋菓子協会との共催〕

例年5月に開催していた「洋菓子フェスタ in Kobe」が新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止になったことから、代替事業として「スイーツマルシェ 2021～神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト」を開催しました。

2021年1月開催のため、近年、注目のスイーツとして認知度が高まりつつあるフランスで新年を祝う伝統菓子「ガレット・デ・ロワ」を大きく取り上げ、コンテスト開催によるパティシエの育成とパネルの展示や販売を通じた認知度向上を目指しました。



さらに、会場には大型工芸菓子の展示やキッズデザインコンテストを開催し、来場者に作品を鑑賞して頂きながら、「洋菓子の街・神戸」を訴求しました。

開催日 2021年1月20日～26日
 会場 大丸神戸店
 内容 ・神戸ガレット・デ・ロワ
 コンテスト（12店24名参加）
 ・ガレット・デ・ロワ、
 焼き菓子、プリン等の販売
 ・実演販売、イートインコーナー
 ・キッズデザインコンテスト
 ・大型工芸菓子の展示 等
 来場者 約5,000名（7日間推計）



④ 「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進

「神戸タータン」を使った商品の開発・販売を通じて神戸の都市イメージの向上、関連産業の振興をはかる神戸タータン協議会の活動を支援しました。

常設売場は、東急ハンズ三宮店が12月に閉店したことから、神戸ロフト、アントレマルシェ新神戸店の市内2カ所となりました。

本年度、初めて神戸タータンオリジナル文具セットを神戸タータン協議会、神戸市とともに神戸市立新小学校一年生約12,000名全員に贈呈しました。

なお、贈呈式は全校を代表して、緊急事態宣言解除後の6月15日に神戸市立宮本小学校（神戸市中央区）において開催しました。

・協議会への加入数…132事業所・団体 ・アイテム数…332（2021年3月31日現在）



⑤ 新・真珠ブランド構築推進事業

例年、神戸ルミナリエ期間中に開催していた「真珠の街・神戸」をアピールするイベントは、神戸ルミナリエの開催中止に伴い中止しました。

(2) 販路開拓・消費拡大

① 地場産業総合振興事業

県内地場産品のPRや販路開拓、産地間連携の促進を目的に、次の事業を実施しました。

ア. ひょうごじばさんフェア2020

「地場産業の挑戦」をテーマに、県内地場産業の振興と活性化を目的に、「ひょうごじばさんフェア2020」を「国際フロンティア産業メッセ2020」の会場内に開設し、県内地場産業の団体・企業が異業種との交流やビジネスチャンスの拡大を目指しました。



開催日 9月3日・4日
 会場 神戸国際展示場2号館「国際フロンティア産業メッセ2020」会場内
 出展者 9団体・企業（8小間）
 日本ケミカルシューズ工業組合、兵庫県鞆工業組合、
 播州織産元協同組合〔島田製織(株)、内外織物(株)、(株)西脇小西〕
 (公財)北播磨地場産業開発機構、播州皮革工業(協)、兵庫県線香(協)、
 淡路瓦工業組合、(一社)日本燐寸工業会、(株)三木章刃物本舗
 来場者 10,000名（2日間合計、主催者発表）

イ. ひょうごじばさん広場

本年度、初めての取り組みとして、イオンモール神戸南店において、県内地場産業のPRと認知度向上を目的に、「ひょうごじばさん広場」を開設し、ものづくりの「楽しさ」「面白さ」「大切さ」を来場者に直接実感していただきました。



開催日 11月7日・8日
 会場 イオンモール神戸南店
 出展者 7企業・社

和ろうそく：(有)松本商店、姫路皮革：UNITE STORE、マッチ：(一社)日本燐寸工業会、播州織：青いとり、加古川靴下：(株)ミヤシタ、三木金物：三寿刃物製作所・田中刃物製作所

ウ. 大手流通業とのタイアップによる地場製品の販売促進

ビジネスマッチングの円滑化を目的に、大手流通企業との連携のもと、当協会が商談の窓口となり、大型量販店の催事企画等に合わせた産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路開拓・拡大の支援を行いました。

◇ イトーヨーカドー甲子園店

実施日 7月21日～8月16日
 出店者 (株)有馬せんべい本舗（お中元帰省ギフト企画／展示販売）
 実施日 12月15日～2021年1月1日
 出店者 (株)有馬せんべい本舗（お歳暮帰省ギフト企画／展示販売）

◇ イトーヨーカドー加古川店

実施日 5月13日～18日
 出店者 法楽屋高見製菓(株)
 (地域イベント催事地域特産品販売)
 実施日 9月23日～28日
 出店者 法楽屋高見製菓(株)
 (地域イベント催事地域特産品販売)



◇ イトーヨーカドー明石店

実施日 2021年3月24日～29日

出店者 法楽屋高見製菓(株) (地域イベント催事地域特産品販売)

エ. 兵庫県内地場産地団体・企業への支援

兵庫県皮革産業協同組合連合会が実施する「ひょうご天然皮革ブランド化戦略事業」を支援し、「ひょうごレザー」ブランドの国際競争力強化のため、パリの人気セレクトショップ「Klin D'oeil」(クラン・ドゥイユ)とタッグを組み、日本の人気バッグブランド「URBAN BODDY」とひょうごレザーを使用したコラボアイテムを制作、パリのセレクトショップ内に2021年2月5日から20日までポップアップショップを開設し、「ひょうごのレザー」の情報発信を行いました。



また、「ビームス・ジャパン」とタイアップし、「ひょうごレザー」のロゴ製作やBEAMS GOLFへの商品開発、プロモーション動画の作成、「ひょうごレザー」の新たな魅力を紹介するポップアップショップ『HYOGO is LEATHER !』への展開を支援しました。



② KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ

キッズファッション雑誌「ニコ☆プチ」(新潮社)とのタイアップ企画として、神戸のキッズアパレル企業のファッションショーやキッズモデルによるトークイベント、ポップアップショップの展開を計画していました。



しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う各種イベントの中止を受け、当初計画していた事業展開が困難になったことから、市内キッズアパレル企業協力のもと、企画内容を変更して実施しました。

新型コロナウイルスの国内感染状況を踏まえ、人が集まる場でのステージ展開等は実施せず、「憧れのモデルの仕事体験」を軸に各ブランドのオーディションを開催し、アンバサダーを選出しました。2021年3月26日に、ニコ☆プチ編集部のディレクションのもと、現役のキッズモデル2名と一緒に神戸市内の複数箇所で開催しました。

撮影会当日は、本事業の紹介と「ファッション都市・神戸」の街を発信するため、Instagramでのライブ配信を2回実施しました。神戸での撮影会の様子は、「ニコ☆プチ PlusVol.10」(2021年5月下旬発行)の誌面で紹介しました。

参加企業 (株)F・O・インターナショナル
(ALGY)

(株)キムラタン (n. o. u. s)

(株)べべ (ZIDDY)

計3社3ブランド

応募総数 234名



撮 影 会 2021年3月26日
撮 影 場 所 相樂園、北野町広場、南京町、
神戸旧居留地、ポートアイランド
北公園、ポーアイしおさい公園 等



③ KF0 クリエーターズ倶楽部

中小事業所の販路開拓促進を目的に、百貨店等における催事への出店を支援しました。

出 店 先 松山三越 (1回)、伊勢丹浦和店、伊勢丹立川店 (計3回)

出 店 者 延べ5社

売 上 高 1,511,753円 (上記に同じ)

④ 灘の酒と食フェスティバル in 神戸 (灘五郷酒造組合、神戸市、神戸商工会議所との共催)

新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底した上で開催するため、会場をこれまでの東遊園地から神戸メリケンパークに変更し、10月17日の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス第2波の影響により中止しました。

その後、代替事業について検討を重ねましたが、国内の感染状況が収束に向かわない事から年度内の開催を断念しました。

2. 企業・人材の交流・育成

(1) 新・次世代の会における若手経営者の育成

生活文化産業の次代を担う若手経営者を対象に MBA 手法による勉強会を開催しました (会員制)。

本年度は、「アフターコロナ時代の経営・マーケティング戦略」をテーマに、企業のケーススタディー、ケースメソッド、ディスカッションを通じて、企業におけるマーケティング戦略を学びました。



コーディネーター 関西学院大学 経営戦略研究科 教授 佐藤善信氏

開 催 日 6月30日、7月13日、8月17日、9月8日、10月13日、
11月10日、12月14日、2021年1月18日、2月8日、
3月8日 計10回

テ ー マ 「アフターコロナ時代の経営・マーケティング戦略」

内 容 「ポスト・コロナの社会変化とそのビジネスへの影響をどのように考えるべきか?」 / 「With Corona と Post Corona の自社の STP マーケティングを考える」 / 「コロナ禍でのセルフ・コンパッションへの目覚め: それをもたらす社会変化とビジネスへのインパクト」 / 「With & Post-Corona におけるブランド・ストーリーの在り方」 / 「With & Post-Corona における組織レジリエンスの在り方」 / 「ミーニングフル・ワーク」 / 「危機管理 (crisis management)」 / 「クライ



シス・コミュニケーション 顧客へのメッセージ」／「パーパス・ブランディング
と戦略的 CSR の連動」／「共感を呼ぶビジネスモデルとその発信」

会 員 数 12 名 (2021 年 3 月 31 日現在)

(2) 講演会・セミナー・会員交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

3. 情報の収集・発信

(1) Web 並びに SNS 等を使った情報発信

当協会が主催する各種事業の情報の他、共催事業や後援事業、行政からの情報等を当協会の公式 Web サイトに加え、SNS (Facebook、Instagram) を活用し、広く発信しました。

本年度は、Web サイトの中に地場産業を中心にしたブランド誕生秘話や、モノづくり、街の魅力を動画で紹介する「STORY」のページを作成しました。



Homepage <https://www.kfo.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kfo.or.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/kobefashionorganization/>

4. 後援・協力

(1) 後援

No.	開催日	事業名	主催者
1	4/1/～5/29	第5回全国高校生ウエディングドレスデザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
2	4/1～6/26	第23回全国高校生デザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
3	7/30～12/9	ファッションシューズコンテスト 2021	日本ケミカルシューズ工業組合
4	8/1	神戸ファッション専門学校 作品発表会「KFI MOVE 2020」	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
5	9/5～6	078KOBE2020	078KOBE 実行委員会
6	9/30～ 2021/1/30	2021 ファッションフェア ファッションデザインコンテスト	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
7	11/18～19	播州織総合素材展 2021	(公財)北播磨地場産業開発機構

(2) 協力

・本年度の協力事業はありません。

正味財産増減計算書

2020年4月1日 から 2021年3月31日 まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,302,163	7,594,422	△ 292,259
基本財産受取利息	7,302,163	7,594,422	△ 292,259
受取賛助会費	10,450,000	11,750,000	△ 1,300,000
事業収益	831,500	1,029,657	△ 198,157
協賛金等収益	0	5,343,511	△ 5,343,511
補助金等収益	14,720,000	12,066,732	2,653,268
補助金収益	14,720,000	12,066,732	2,653,268
受取負担金	8,664,562	14,634,061	△ 5,969,499
雑収益	3,722	3,221,279	△ 3,217,557
経常収益計	41,971,947	55,639,662	△ 13,667,715
(2) 経常費用			
事業費	35,002,596	46,863,121	△ 11,860,525
管理費	11,946,391	15,076,533	△ 3,130,142
経常費用計	46,948,987	61,939,654	△ 14,990,667
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,977,040	△ 6,299,992	1,322,952
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,977,040	△ 6,299,992	1,322,952
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	7,152,500	△ 7,152,500
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	7,152,500	△ 7,152,500
当期一般正味財産増減額	△ 4,977,040	852,508	△ 5,829,548
一般正味財産期首残高	76,539,467	75,686,959	852,508
一般正味財産期末残高	71,562,427	76,539,467	△ 4,977,040
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 730,000	△ 9,932,000	9,202,000
基本財産評価損益等	△ 730,000	△ 9,932,000	9,202,000
一般正味財産振替額	0	△ 7,152,500	7,152,500
当期指定正味財産増減額	△ 730,000	△ 17,084,500	16,354,500
指定正味財産期首残高	602,107,349	619,191,849	△ 17,084,500
指定正味財産期末残高	601,377,349	602,107,349	△ 730,000
III 正味財産期末残高	672,939,776	678,646,816	△ 5,707,040

正味財産増減計算書内訳表

2020年4月1日 から 2021年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	7,302,163	0	0	0	7,302,163
基本財産受取利息	7,302,163	0	0	0	7,302,163
受取賛助会費	0	0	10,450,000	0	10,450,000
受取賛助会費（企業）	0	0	8,050,000	0	8,050,000
受取賛助会費（団体）	0	0	2,100,000	0	2,100,000
受取賛助会費（個人）	0	0	300,000	0	300,000
事業収益	0	831,500	0	0	831,500
クリエイター支援事業収益	0	20,484	0	0	20,484
次世代の会事業収益	0	760,000	0	0	760,000
その他事業収益（他）	0	51,016	0	0	51,016
補助金等収益	14,520,000	0	200,000	0	14,720,000
補助金収益	14,520,000	0	200,000	0	14,720,000
受取負担金	8,664,562	0	0	0	8,664,562
雑収益	0	1,000	2,722	0	3,722
受取利息	0	0	2,722	0	2,722
雑益	0	1,000	0	0	1,000
経常収益計	30,486,725	832,500	10,652,722	0	41,971,947
(2) 経常費用					
事業費	33,764,299	1,238,297	0	0	35,002,596
給料手当	5,456,531	0	0	0	5,456,531
福利厚生費	1,102,788	0	0	0	1,102,788
会議費	31,097	11,546	0	0	42,643
旅費交通費	258,990	0	0	0	258,990
通信運搬費	131,248	8,844	0	0	140,092
消耗品費	39,990	284,988	0	0	324,978
賃借料	1,877,228	94,050	0	0	1,971,278
保険料	12,530	0	0	0	12,530
諸謝金	0	500,000	0	0	500,000
租税公課	19,950	0	0	0	19,950
負担金	2,050,000	0	0	0	2,050,000
委託費	22,652,355	338,869	0	0	22,991,224
雑費	131,592	0	0	0	131,592

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
管理費	0	0	11,946,391	0	11,946,391
給料手当	0	0	2,707,530	0	2,707,530
退職給付	0	0	377,245	0	377,245
福利厚生費	0	0	661,815	0	661,815
会議費	0	0	104,012	0	104,012
旅費交通費	0	0	9,950	0	9,950
通信運搬費	0	0	141,666	0	141,666
消耗品費	0	0	55,327	0	55,327
図書費	0	0	4,070	0	4,070
印刷製本費	0	0	169,400	0	169,400
事務所費	0	0	4,268,880	0	4,268,880
賃借料	0	0	255,145	0	255,145
諸謝金	0	0	861,000	0	861,000
租税公課	0	0	219,900	0	219,900
諸会費	0	0	555,000	0	555,000
委託費	0	0	431,783	0	431,783
雑費	0	0	44,100	0	44,100
減価償却費	0	0	1,079,568	0	1,079,568
経常費用計	33,764,299	1,238,297	11,946,391	0	46,948,987
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,277,574	△ 405,797	△ 1,293,669	0	△ 4,977,040
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,277,574	△ 405,797	△ 1,293,669	0	△ 4,977,040
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,277,574	△ 405,797	△ 1,293,669	0	△ 4,977,040
一般正味財産期首残高	△ 70,241,072	△ 6,088,962	152,869,501		76,539,467
一般正味財産期末残高	△ 73,518,646	△ 6,494,759	151,575,832	0	71,562,427
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△ 730,000	0	0	0	△ 730,000
基本財産評価損	△ 730,000	0	0	0	△ 730,000
当期指定正味財産増減額	△ 730,000	0	0	0	△ 730,000
指定正味財産期首残高	602,785,349	0	△ 678,000	0	602,107,349
指定正味財産期末残高	602,055,349	0	△ 678,000	0	601,377,349
III 正味財産期末残高	528,536,703	△ 6,494,759	150,897,832	0	672,939,776

貸借対照表

2021年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	237,748	207,847	29,901
普通預金			
三井住友銀行①	22,239,301	16,566,249	5,673,052
三井住友銀行②	3,748,101	348,860	3,399,241
みなと銀行	783,860	8,263,417	△ 7,479,557
神戸信用金庫	699,465	700,764	△ 1,299
普通預金合計	27,470,727	25,879,290	1,591,437
定期預金			
三井住友銀行	30,000,000	0	30,000,000
神戸信用金庫	0	30,000,000	△ 30,000,000
定期預金合計	30,000,000	30,000,000	0
未収金	0	2,400,000	△ 2,400,000
前払金	355,740	355,740	0
立替金	5,500	5,500	0
流動資産合計	58,069,715	58,848,377	△ 778,662
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
三井住友銀行	10,000,000	0	10,000,000
みなと銀行	0	50,000,000	△ 50,000,000
定期預金合計	10,000,000	50,000,000	△ 40,000,000
投資有価証券			
投資有価証券（指定）	574,712,000	475,442,000	99,270,000
投資有価証券合計	574,712,000	475,442,000	99,270,000
普通預金			
三井住友銀行	16,665,349	76,665,349	△ 60,000,000
普通預金合計	16,665,349	76,665,349	△ 60,000,000
基本財産合計	601,377,349	602,107,349	△ 730,000

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 特定資産			
特定積立財産			
定期預金			
三井住友銀行	0	40,000,000	△ 40,000,000
みなと銀行	40,000,000	0	40,000,000
定期預金合計	40,000,000	40,000,000	0
特別積立財産合計	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	1,829,628	2,909,196	△ 1,079,568
電話加入権	374,920	374,920	0
保証金	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	2,284,548	3,364,116	△ 1,079,568
固定資産合計	643,661,897	645,471,465	△ 1,809,568
資産合計	701,731,612	704,319,842	△ 2,588,230
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	17,731,256	13,297,773	4,433,483
預り金	112,366	141,583	△ 29,217
仮受金	836,189	1,464,142	△ 627,953
流動負債合計	18,679,811	14,903,498	3,776,313
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,317,145	8,939,900	377,245
長期未払金	794,880	1,829,628	△ 1,034,748
固定負債合計	10,112,025	10,769,528	△ 657,503
負債合計	28,791,836	25,673,026	3,118,810
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	601,377,349	602,107,349	△ 730,000
寄附金	601,377,349	602,107,349	△ 730,000
(うち基本財産への充当額)	(601,377,349)	(602,107,349)	(△ 730,000)
2. 一般正味財産	71,562,427	76,539,467	△ 4,977,040
(うち特定財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
正味財産合計	672,939,776	678,646,816	△ 5,707,040
負債及び正味財産合計	701,731,612	704,319,842	△ 2,588,230

貸借対照表内訳表

2021年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	237,748	0	237,748
普通預金					
三井住友銀行①	0	0	22,239,301	0	22,239,301
三井住友銀行②	0	0	3,748,101	0	3,748,101
みなと銀行	0	0	783,860	0	783,860
神戸信用金庫	0	0	699,465	0	699,465
普通預金合計	0	0	27,470,727	0	27,470,727
定期預金					
三井住友銀行	0	0	30,000,000	0	30,000,000
定期預金合計	0	0	30,000,000	0	30,000,000
前払金	0	0	355,740	0	355,740
立替金	5,500	0	0	0	5,500
流動資産合計	5,500	0	58,064,215	0	58,069,715
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金					
三井住友銀行	10,000,000	0	0	0	10,000,000
定期預金合計	10,000,000	0	0	0	10,000,000
投資有価証券					
投資有価証券(指定)	574,712,000	0	0	0	574,712,000
投資有価証券合計	574,712,000	0	0	0	574,712,000
普通預金					
三井住友銀行	16,665,349	0	0	0	16,665,349
普通預金合計	16,665,349	0	0	0	16,665,349
基本財産合計	601,377,349	0	0	0	601,377,349

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
(2) 特定資産					
特定積立財産					
定期預金					
みなと銀行	0	0	40,000,000	0	40,000,000
定期預金合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特別積立財産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	1,829,628	0	1,829,628
電話加入権	0	0	374,920	0	374,920
保証金	0	0	80,000	0	80,000
その他固定資産合計	0	0	2,284,548	0	2,284,548
固定資産合計	601,377,349	0	42,284,548	0	643,661,897
資産合計	601,382,849	0	100,348,763	0	701,731,612
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	15,444,347	189,734	2,097,175	0	17,731,256
預り金	0	0	112,366	0	112,366
仮受金	0	836,189	0	0	836,189
流動負債合計	15,444,347	1,025,923	2,209,541	0	18,679,811
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	9,317,145	0	9,317,145
長期未払金	0	0	794,880	0	794,880
固定負債合計	0	0	10,112,025	0	10,112,025
負債合計	15,444,347	1,025,923	12,321,566	0	28,791,836
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	602,055,349	0	△ 678,000	0	601,377,349
寄附金	602,055,349	0	△ 678,000	0	601,377,349
(うち基本財産への充当額)	(601,377,349)	(0)	(0)	(0)	(601,377,349)
2. 一般正味財産	△ 73,518,646	△ 6,494,759	151,575,832	0	71,562,427
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
正味財産合計	528,536,703	△ 6,494,759	150,897,832	0	672,939,776
負債及び正味財産合計	543,981,050	△ 5,468,836	163,219,398	0	701,731,612

財務諸表に対する注記

2020年度

1. 継続組織の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっております。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品については、定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっており、什器備品に含めております。

ただし、リース料総額が僅少なものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に基づき定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…………… 債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見積額を計上しております。

退職給付引当金… 職員の退職金の支出に備えるため、期末における協会都合要支給額から特定退職金共済積立額を控除した金額を計上しております。

(4) 消費税などの会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

(5) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	126,665,349	0	100,000,000	26,665,349
投資有価証券	475,442,000	100,000,000	730,000	574,712,000
小 計	602,107,349	100,000,000	100,730,000	601,377,349
特定資産				
預金	40,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000
小 計	40,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000
合 計	642,107,349	40,000,000	40,000,000	641,377,349

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	26,665,349	26,665,349	—	—
投資有価証券	574,712,349	574,712,000	—	—
小 計	601,377,349	601,377,349	—	—
特定資産				
預金	40,000,000	—	40,000,000	—
小 計	40,000,000	—	40,000,000	—
合 計	641,377,349	601,377,349	40,000,000	—

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,505,408	3,675,780	1,829,628
電話加入権	374,920	—	374,920
保証金	80,000	—	80,000
合 計	5,960,328	3,675,780	2,284,548

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高
該当事項はありません。

8. 保証債務等の偶発債務
該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	※
(補助金等)						
地場産業総合振興事業	兵庫県	0	2,400,000	2,400,000	0	—
ひょうごファッションイベント出展支援事業	兵庫県	0	7,120,000	7,120,000	0	—
地場産業持続・活性化支援事業	兵庫県	0	5,000,000	5,000,000	0	—
兵庫県中小企業事業再開支援事業	兵庫県	0	200,000	200,000	0	—
合 計		0	14,720,000	14,720,000	0	—
(負担金)						
ファッション産業振興事業	神戸市	0	6,395,949	6,395,949	0	—
『ファッション都市・神戸』のブランド再定義事業	神戸市	0	768,613	768,613	0	—
ファッション産業振興事業及びファッション都市神戸の再定義事業	神戸商工会議所	0	1,500,000	1,500,000	0	—
合 計		0	8,664,562	8,664,562	0	—

※ 貸借対照表上の記載区分

10. 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。

11. 重要な後発事象
該当事項はありません。

12. その他

(1) リース取引関係（リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース物件）

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	什器備品	その他	合 計
取得価額相当額	5,505,408	—	5,505,408
減価償却累計額相当額	3,675,780	—	3,675,780
期末残高相当額	1,829,628	—	1,829,628

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	1,034,748	794,880	1,829,628

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：円)

支払リース料	1,079,568
減価償却費相当額	1,079,568

注) 支払利息相当額については、重要性が乏しいので減価償却費相当額に含めております。

(2) 退職給付関係

① 採用している退職給与制度の概要

当協会は退職給付一時金制度を採用しております。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	14,757,333
特定退職金共済積立額	5,440,188
(差引)未積立退職給付債務	9,317,145
退職給付引当金残高	9,317,145

② 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	377,245
退職給付費用合計	377,245

(3) 基本財産関係

① 基本財産を財源とする受取利息は、法人会計から公益目的事業会計に変更しております。

附属明細書

2020年度

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照してください。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,939,900	377,245	—	—	9,317,145

財産目録

2021年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	237,748	
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	22,239,301	
		三井住友銀行神戸営業部		3,748,101	
		みなと銀行三宮支店		783,860	
		神戸信用金庫ポートアイランド支店		699,465	
	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	30,000,000	
	前払金	翌事業年度事業にかかる前払金	事務所賃借料	355,740	
	立替金	流通システム開発センター	取引先コード更新	5,500	
流動資産合計				58,069,715	
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	10,000,000
		投資有価証券	第60回利付国債他	運用益を管理運営の財源に供している	574,712,000
		普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	16,665,349
	特定資産	定期預金	みなと銀行三宮支店	運用益を管理運営の財源に供している	40,000,000
	その他固定資産	什器備品	神戸市中央区港島中町・什器一式	管理運営の用に供している	1,829,628
		電話加入権	電話加入権(8本)	管理運営の用に供している	374,920
		保証金	タイムズ24(株)	管理運営の用に供しているレンタカー支払保証金	80,000
固定資産合計				643,661,897	
資産合計				701,731,612	
(流動負債)	未払金	三井住友銀行他に対する未払額	振込手数料、保守料、分担金等支払	17,731,256	
	預り金	所得税、住民税、社会保険料他	所得税、住民税、健康保険等預り金	112,366	
	仮受金	神戸タータン協議会常設店舗の売上仮受金	神戸タータン協議会支援事業	836,189	
流動負債合計				18,679,811	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	9,317,145	
	長期未払金	什器備品に対するもの	リース債務	794,880	
固定負債合計				10,112,025	
負債合計				28,791,836	
正味財産				672,939,776	

監 査 報 告 書

2021年5月21日

公益財団法人神戸ファッション協会
会 長 小 田 俱 義 様

監 事 杉 本 亨 ㊟

監 事 関 口 幸 明 ㊟

私たち監事は、公益財団法人神戸ファッション協会の2020年4月1日から2021年3月31日までの2020年度における理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条第1項）（並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事および使用人などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事などからその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類などを閲覧し、同協会の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告および附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などについて監査しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告などの監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議およびその体制下の理事の職務の執行は相当であると認めます。

（2）計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などの監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などは、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

独立監査人の監査報告書

2021年5月20日

公益財団法人神戸ファッション協会
会長 小田 俱義 殿

田村一美公認会計士事務所
兵庫県姫路市
公認会計士 田村一美 ㊞

延崎公認会計士事務所
兵庫県神戸市
公認会計士 延崎弘志 ㊞

<財務諸表等監査>

監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

＜財産目録に対する意見＞

財産目録に対する監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の 2021 年 3 月 31 日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私たちは、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

